

ペレットストーブよくあるご質問Q&A

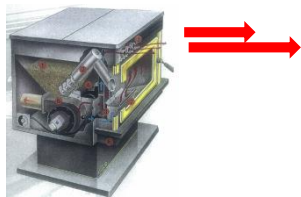


Qペレットストーブとは?

A新ストーブとは違い温風で部屋を暖めます。「炎の見える暖房機」と称されています。

Q本体の構造は?

A新ストーブとは異なり電気を使用しますので電装部品がついています。電気の力を借りる事により、着火・消火・燃料供給も自動で行います。



Q着火・消火時間は?

A着火・消火とも約5分程度です。しかし、異常燃焼していないか確認する時間が必要ですので本燃焼に入るまで約15分程度かかります。

Q離隔距離は?

A前面150cm 上方100cm 側方30cm 後方35cm以上離して設置して下さい。
(※室外に配管を出す場合は後方15cm以上になります。)

Q排気は?

A室外に排気を出す構造になっていますので部屋の中はグリーンな状態です。
(※FE式 強制排気 自然給気)
(※FF式 強制給排気)

Q使用する燃料は?

A間伐材等を再利用し圧縮して固めた木質燃料を使用します。



Q排気温度は?

A排気出口付近の温度は200~250℃です。

Q排気筒の温度は?

A室内は必ず2重管を使用しますので表面温度は50~80℃程度です。室外は1重管を使用する事が多く表面温度は150~180℃程度です※排管の長さ1m~1.5mの場合。

Q着火時に煙が出た時は?

A火が燻ってる時は燃焼部内・排気口で白煙が出ますが、着火してしまえば白煙はでません。また、温風口から白煙が出るケースがありますがそれは、本体についている塗料が焼けて出る煙ですので何度か使用するとおさまります。

Q燃料の使用量と費用は?

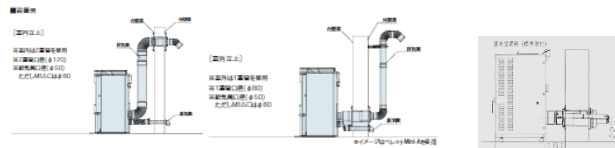
A燃料の消費量は1時間あたり平均1kg使用します。1kgあたり平均50円で販売していますので、毎日10時間 1ヶ月使用するとランニングコストは平均15,000円になります。
(注:燃料費に運賃は含まれておりません。)

Q設置方法は?

A壁に穴を空けて配管を固定していきますので新ストーブの様に屋根から煙突を出さなくても設置ができます。

※FE式(対象機種 エンパイロ・MCZ)

※FF式(対象機種 PE-8)



Q排気筒の大きさは?

A2重管の口径は120φ 1重管の口径は80φになります。施工の際は150~160φの穴を空け取付します。室内は必ず2重管を使用して下さい。

Q排気筒の長さは?

AFE式の排気筒長さは最大5m迄可能です。
※例)・縦3m+横2m迄
※横引きは最大2m迄です。
※FF式は3m 3曲り迄です。(PE-8)

Q不燃加工は?

Aペレットストーブは側面・背面が熱くなりにくい為、壁を不燃加工にしなくても設置可能です。ただし、前面・上面は熱くなりますので注意が必要です。